

平成 26 年 1 月 1 日から平成 30 年 12 月 31 日に、当院で 未破裂脳動静脈奇形に対する手術を受けた方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：未破裂脳動静脈奇形の手術適応と予後に関する全国実態調査

研究期間：実施承認日～令和 2 年 6 月 30 日

研究機関名・長の氏名：北海道大学病院 秋田 弘俊

研究代表者：奈良県立医科大学医学部脳神経外科 教授 中瀬裕之

研究責任者：北海道大学病院 脳神経外科 診療准教授 中山 若樹

共同研究機関名・研究責任者名：

旭川医科大学脳神経外科	安栄 良悟
札幌禎心会病院脳神経外科	上山 博康
名寄市立総合病院脳神経外科	徳光 直樹
北見赤十字病院脳神経外科	鈴木 望
北海道大学脳神経外科	中山 若樹
旭川赤十字病院脳神経外科	瀧澤 克己
手稲溪仁会病院脳神経外科	浅岡 克行
社会医療法人北斗 北斗病院脳神経外科	鎌田 一
中村記念病院脳神経外科	中村 博彦
医療法人社団函館脳神経外科 函館脳神経外科病院	西谷 幹雄
中村記念南病院脳神経外科	岡 亨治
弘前大学医学部脳神経外科	大熊 洋揮
岩手県立中央病院脳神経外科	菅原 孝行
東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野	富永 悌二
仙台医療センター脳神経外科	上之原 広司
広南病院脳神経外科	藤村 幹
みやぎ県南中核病院脳神経外科	荒井 啓晶
秋田県立脳血管研究センター脳神経外科	師井 淳太
大曲厚生医療センター脳神経外科	柳澤 俊晴
山形大学医学部脳神経外科	園田 順彦
山形市立病院済生館脳卒中センター	齋藤 伸二郎

福島県立医科大学脳神経外科学講座	齋藤 清
公益財団法人星総合病院脳神経外科	後藤 健
総合南東北病院脳神経外科	渡邊 一夫
筑波大学医学医療系脳神経外科	松村 明
栃木医療センター脳神経外科	石原 雅行
前橋赤十字病院脳神経外科	藤巻 広也
沼田脳神経外科循環器科病院	清水 常正
美原記念病院脳神経外科	赤路 和則
自治医科大学付属さいたま医療センター脳神経外科	草鹿 元
埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科	栗田 浩樹
埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科	松居 徹
東京女子医科大学附属八千代医療センター脳神経外科	川島 明次
日本医科大学脳神経外科	森田 明夫
日本医科大学多摩永山病院脳神経外科	玉置 智規
東京医科大学脳神経外科	河野 道宏
大森赤十字病院脳神経外科	磯島 晃
東京女子医科大学脳神経外科	川俣 貴一
聖路加国際病院脳神経外科	岡田 芳和
森山記念病院脳神経外科	松尾 成吾
東京大学医学部脳神経外科	斉藤 延人
杏林大学医学部脳神経外科	塩川 芳昭
帝京大学医学部脳神経外科	松野 彰
東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科	岩淵 聡
横浜新都市脳神経外科病院	伊藤 建次郎
昭和大学藤が丘病院脳神経外科	寺田 友昭
帝京大学附属溝口病院脳神経外科	山田 昌興
北里大学医学部脳神経外科	隈部 俊宏
東海大学医学部脳神経外科	松前 光紀
横浜栄共済病院脳卒中診療科・脳神経外科	野村 素弘
新潟大学脳研究所脳神経外科学分野	藤井 幸彦
新潟大学地域医療センター魚沼基幹病院脳神経外科	米岡 有一郎
金沢大学脳神経外科	中田 光俊
山梨大学医学部脳神経外科	木内 博之
岐阜大学脳神経外科	岩間 亨
岐阜県総合医療センター脳神経外科	熊谷 守雄
土岐市立総合病院脳神経外科	北島 英臣
焼津市立総合病院脳神経外科	竹原 誠也
中東遠総合医療センター脳神経外科	市橋 鋭一
名古屋大学脳神経外科	若林 俊彦
小牧市民病院脳神経外科	長谷川 俊典

豊橋市民病院脳神経外科	雄山 博文
名古屋市立大学医学部脳神経外科	間瀬 光人
藤田医科大学医学部脳神経外科	廣瀬 雄一
藤田医科大学 ばんたね病院	加藤 庸子
三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学	鈴木 秀謙
岡波総合病院脳神経外科	乾 多久夫
滋賀医科大学脳神経外科	野崎 和彦
市立長浜病院脳神経外科-脳神経外科	小室 太郎
京都大学医学部脳神経外科	宮本 享
京都第二赤十字病院脳神経外科	村上 陳訓
舞鶴医療センター脳神経外科	法里 高
医仁会 武田総合病院 脳神経外科	川西 昌浩
大阪警察病院脳神経外科	米澤 泰司
大阪急性期・総合医療センター脳神経外科	飯田 淳一
大阪南医療センター脳神経外科	山田 興徳
社会医療法人垣谷会明治橋病院脳神経外科	前川 基継
市立東大阪医療センター脳神経外科	藤本 京利
ベルランド総合病院脳神経外科	浦西 龍之介
市立岸和田市民病院脳神経外科	多喜純也
大阪医科大学脳神経外科・脳血管内治療科	鰐淵 昌彦
医療法人弘善会矢木脳神経外科病院	谷口 博克
大阪市立大学脳神経外科	大畑 建治
大阪市立総合医療センター脳神経外科	岩井 謙育
守口生野記念病院脳神経外科	西川 節
大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学	貴島 晴彦
医療法人讃和会友愛会病院脳神経外科	中西 欣弥
社会医療法人寿会富永病院脳神経外科	富永 紳介
国立循環器病センター	高橋 淳
大西脳神経外科病院脳神経外科	大西 英之
兵庫県立尼崎総合医療センター脳神経外科	山田 圭介
西宮協立脳神経外科病院	大村 武久
社会医療法人三栄会 ツカザキ病院脳神経外科	夫 由彦
兵庫医科大学脳神経外科	吉村 紳一
神戸大学医学部脳神経外科	甲村 英二
西神戸医療センター脳神経外科	細田 弘吉
神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科	坂井 信幸
北播磨総合医療センター脳神経外科	三宅 茂
奈良県立医科大学脳神経外科	中瀬 裕之
済生会中和病院脳神経外科	仁木 陽一
社会医療法人平成記念病院脳神経外科	青山 雄一

高清水高井病院脳神経外科	森本 哲也
奈良県総合医療センター 脳神経外科	藤本 憲太
鳥取大学医学部脳神経外科	黒崎 雅道
島根県立中央病院脳神経外科	井川 房夫
島根大学医学部脳神経外科	秋山 恭彦
松江市立病院脳神経外科	阿武 雄一
川崎医科大学脳神経外科	宇野 昌明
翠清会梶川病院脳神経外科	相原 寛
広島大学大学院医歯薬保健学研究科脳神経外科学	栗栖 薫
岩国医療センター脳神経外科	荻原 浩太郎
山口大学大学院医学系研究科脳神経外科	鈴木 倫保
山口県立総合医療センター脳神経外科	藤井 正美
徳島大学脳神経外科	高木 康志
香川大学医学部脳神経外科	田宮 隆
愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学	國枝 武治
高知大学医学部脳神経外科	上羽 哲也
小倉記念病院脳卒中センター脳神経外科	波多野 武人
産業医科大学脳神経外科	山本 淳考
久留米大学医学部脳神経外科	森岡 基浩
九州大学大学院医学研究院脳神経外科	飯原 弘二
九州医療センター脳神経外科	中溝 玲
福岡大学医学部脳神経外科	井上 亨
福岡大学筑紫病院脳神経外科	東 登志夫
佐世保中央病院脳神経外科	阪元 政三郎
熊本大学大学院生命科学研究所脳神経外科学分野	武笠 晃丈
熊本赤十字病院脳神経外科	戸高 健臣
済生会熊本病院脳卒中センター脳神経外科	山城 重雄
河野脳神経外科病院	河野 義久
医療法人社団知心会一ノ宮脳神経外科病院	一ノ宮 知典
宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野	竹島 秀雄
宮崎県立日南病院脳神経外科	杉本 哲朗
藤元総合病院脳神経外科	八代 一孝
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科	吉本 幸司
鹿児島市立病院脳神経外科	時村 洋
今村総合病院脳神経外科	永野 祐志
友愛会豊見城中央病院	孫 宰賢
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター脳神経外科	長嶺 知明
沖縄県立宮古病院脳神経外科	湧田 尚樹

北海道大学病院では、上記課題名の研究に協力いたします。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 29 年 5 月 30 日施行）に基づき、匿名化された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

脳動静脈奇形は 10～30 歳代に発症することが多く若年者の頭蓋内出血の原因として最多の疾患です。年間破裂率は 1.7～2.2%ですが、発症すると生命や脳の機能に深刻な影響を及ぼす恐ろしい疾患です。

欧米での研究では予防的治療の効果が明らかにされていませんが、近年の医学の進歩によって手術の安全性が各段に向上してきています。現在の本邦における未破裂脳動静脈奇形の治療成績について調査を行い、これから同様の疾患の治療を受ける患者さん方にとって有用な情報を得る事を目的とします。

【研究の方法について】

本研究では、診療録を利用し、未破裂脳動静脈奇形に対して手術加療を行った患者さんの背景、臨床症状、放射線学的所見、治療法、合併症や転帰等を調査します。この上で、手術の方法、神経学的転帰、周術期合併症を主に検討します。この研究は本邦の脳神経外科を標榜し脳神経外科手術を行っている施設から診療録データの提供を受け、奈良県立医科大学『医の倫理審査委員会』の承認および学長許可を得て実施します。北海道大学病院では自主臨床研究審査委員会の承認を受け、病院長の許可のもとに実施します。

臨床情報は、日本脳卒中の外科学会 HP 内の本研究用のサイトから入力を行うことにより、電子的に送信します。

この研究で使用する情報は、すべて各機関においてオプトアウト（通知又は公開と拒否する機会の提供）により入手し、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）データです。

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていないことはありません。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又は FAX にてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又は FAX にてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

北海道大学病院 脳神経外科

診療准教授 中山 若樹

メールアドレス：naoki-na@med.hokudai.ac.jp

FAX：011-708-7737